

## 羽田国際便就航セミナー・商談会

シンガポール事務所

去る 2010 年 11 月 18 日(木)、当地シンガポールにおいて、日本政府観光局(JNTO)シンガポール事務所が主催する『羽田国際便就航セミナー・商談会(Discover Japan via Haneda Airport, Tokyo)』が行われました。これは、一般の羽田空港への定期国際便の就航を契機としたシンガポールからの訪日外客の誘致及びインバウンド振興を目的とするもので、シンガポール・羽田間のフライトを運航する航空会社 3 社<sup>(注1)</sup>に加え、日本側からは 11 団体<sup>(注2)</sup>が参加し、シンガポールの旅行業界関係者を中心に、70 名を超える来場者がありました。

冒頭、JNTO シンガポール事務所の足立基成所長が挨拶に立ち、都心部への地理的近接性や、国内線乗継による地方への移動の利便性等の羽田空港の利点に触れながら、「シンガポールからの訪日旅行がローシーズンとなる時期のチケットの売れ行きが、今後を大きく左右する。JNTO としても地方の魅力を積極的に発信し続けるとともに、関係者の方々には、今回のようなセミナー等を通じて多くの情報を得ていただき、今後の送客に結び付けていただきたい」と述べました。

セミナーは 2 部構成となっており、第 1 部では、JNTO シンガポール事務所が行った『羽田空港を利用した訪日旅行コンテスト』の受賞者 3 名による、訪日旅行の体験が報告されました。10 月に実施されたこのコンテストは、一般のシンガポール人が、シンガポール・羽田便を利用した新しい訪日旅行のコースを提案するもので、200 程度の応募の中から次の 3 つが選定され、その受賞者(提案者)は、当企画にタイアップした羽田便就航 3 社の初便に搭乗してそのコースを実際に辿り、今回のセミナーで体験談を発表したものであります。



セミナーの様子

### (1) 東京都内滞在 3 日間コース

早朝に羽田空港到着後、空港から私鉄(京浜急行)を利用して都心へ移動。渋谷・原宿・代官山等でショッピングや食事を楽しむなど、地理的に近接する都心への好アクセスを活かしたコース。

### (2) 国内線を利用した関西及び北海道を巡る 5 日間コース

羽田空港到着後、そのまま国内便で関西方面へ移動し、大阪や京都といった関西地域を周遊。さらに北海道へ移動し、羽田空港へ戻るといふ、羽田空港の国内線乗継の利便性を活用したコース。

### (3) JR パスを利用した地方部訪問 3 日間コース

東京を起点とし、JR パスを利用して仙台(宮城県)と軽井沢(長野県)を訪れるコースで、都心からの鉄道等によるアクセスの良さに着目したコース。

セミナーの第2部では、羽田空港関係者や航空会社、鉄道・宿泊事業者、地方自治体関係者によるプレゼンテーションが行われ、空港ターミナルビルの概要説明や「羽田」を基軸とした旅程の設定や訪問先の紹介がなされました。

また、セミナーの第2部と並行して別室で開催された商談会では、在星地方自治体関係者や観光関係事業者がデスクを構え、シンガポール旅行業界関係者に熱心な売り込みを行いました。実際にデスクで対応した、羽田空港の御膝元である東京都大田区から派遣されている当事務所職員によれば、空港近隣の観光スポットや都心部への具体的な交通手段や料金に関する質問が数多く寄せられ、関心の高さを感じる一方で、羽田空港を利用する際の基礎的な情報が、まだ十分に浸透していない印象を受けたとのことでした。



商談会の様子

羽田空港は、都心部への優れたアクセスとおよそ50の地方空港と結ばれている国内線乗継が大きな魅力です。特に、国内線を利用し易くなることで、地方部における外客誘致が新たな局面を迎えています。シンガポールでは、訪日旅行に対する関心が非常に高く、近時は、日本の地方自治体等による観光プロモーション活動が頻繁に行われています。羽田空港を利用する外国人旅行者の増加を目指し、当事務所も引き続き、地方自治体等による観光客誘致の取り組みを積極的にサポートしていきたいと考えています。



東京都大田区デスクにて

(注1)シンガポール・羽田間のフライトの就航状況

シンガポール航空(1日2便)、日本航空(1日1便)、全日空(1日1便)の3社により運行されている。なお、羽田空港における国際線の離発着は、深夜から翌早朝の時間帯に限られている。

(注2)商談会への日本側参加者

宮城県・仙台市	富士急セールス
東京都大田区	京浜急行電鉄
神奈川県	SEIBU SINGAPORE
静岡県	オリエンタルランド
長野県	東急ホテルズ
高知県	

(計11団体)

(2010年11月18日「羽田国際便就航セミナー・商談会」参加)

(矢島所長補佐 東京都大田区派遣)

(小松所長補佐 長野県派遣)